豆つぶ除草剤の散布方法

豆つぶ®

クミアイ化学工業株式会社

×

Agras T20

ドローン LOVES 豆つぶ

本マニュアルについて

本マニュアルは室内試験における結果を基に作成しているため、参考としてご活用ください。散布前に必ず機械を用いて吐出量を確認し、散布量を調整してください。

省力拡散型粒剤の豆つぶ剤（粒径3～5mm）は、通常の1キロ粒剤とは形状が異なります。

DJI社ドローンAgrasT20と粒剤散布システムGS220を用いて豆つぶ剤を散布する場合、良好な散布結果を得るために次ページ以降の記載事項を参考に設定し、散布を行ってください。AgrasMG-1シリーズの粒剤散布システム（GS110）と互換性があり同じ設定になります。

上記システムでは通常散布*のほかに、インペラ内部の円盤目盛りを調整することで通常より吐出量を多くして散布する**「多め散布」も可能です（中後期除草剤、殺虫、殺菌剤を除く）。
広い面積に散布する等の場合、散布時間がより短くなる「多め散布」をお勧めします。**（設定方法は→6ページへ）**

散布終了時には、ユーザーガイドに従い機体、散布装置の清掃を行ってください。

＊ 購入時、インペラの内側に取り付けられている円盤の目盛りは3で設定されています。
＊＊ 変更については、購入された代理店、整備場にご相談ください。通常の粒剤を散布する際には円盤の目盛りを必ず3に戻して使用してください。

通常散布

パラメータ設定

円盤目盛

※変更方法は7ページ参照

3（初期設定）

シャッター開度

60-70 %

インペラ回転数

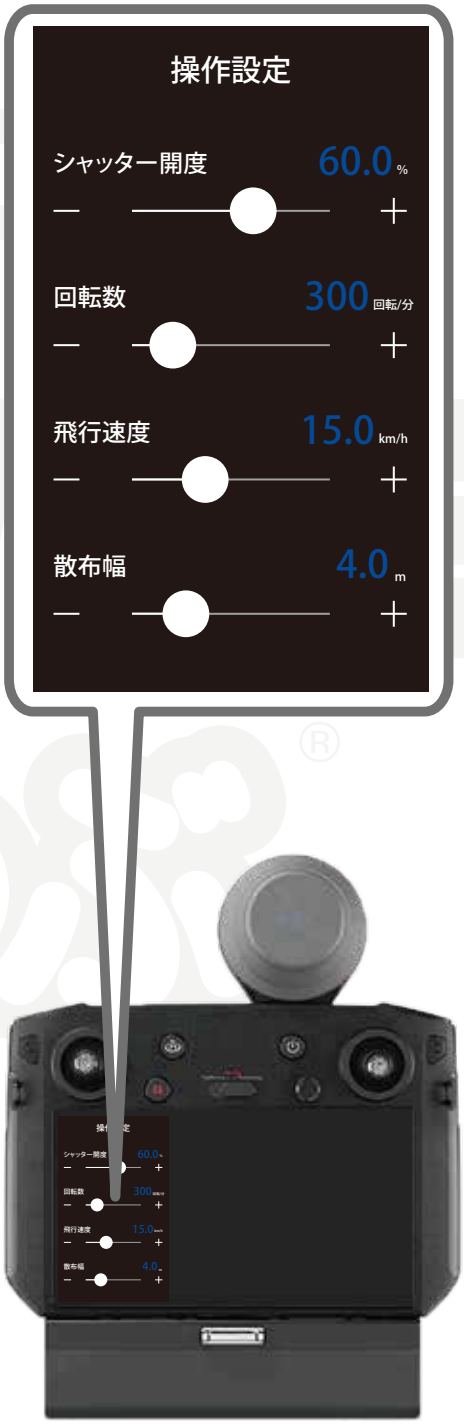
300 回転／分

飛行速度

15 km／時間

散布幅

5-10m



ドローン LOVES 豆つぶ

通常散布

製品別 吐出量・時間

パラメータ設定

円盤目盛	3(初期設定)
シャッター開度	60-70%
インペラ回転数	300 回転／分
飛行速度	15 km／時間
散布幅	5-10 m

除草剤　初・中期一発剤

製品名	吐出量(g/分)	吐出時間			
		10a分(250g)	30a分(750g)	50a分(1.25kg)	1ha分(2.5kg)
テッシン豆つぶ250	823	18秒	55秒	1分31秒	3分2秒
イッセン豆つぶ250	956	16秒	47秒	1分18秒	2分37秒
シンゲキ豆つぶ250	1064	14秒	42秒	1分10秒	2分21秒
アカツキ豆つぶ250	769	20秒	59秒	1分38秒	3分15秒
シンズイZ豆つぶ250	847	18秒	53秒	1分29秒	2分57秒
エンペラー豆つぶ250	520	29秒	1分27秒	2分24秒	4分48秒
ベッカク豆つぶ250	400	38秒	1分53秒	3分08秒	6分15秒
プライオリティ豆つぶ250	500	30秒	1分30秒	2分30秒	5分00秒
トップガンR豆つぶ250	490	31秒	1分32秒	2分33秒	5分06秒

除草剤　初期剤

製品名	吐出量(g/分)	吐出時間			
		10a分(250g)	30a分(750g)	50a分(1.25kg)	1ha分(2.5kg)
ショキニー250グラム	500	30秒	1分30秒	2分30秒	5分00秒

除草剤　中・後期剤

製品名	吐出量(g/分)	吐出時間			
		10a分(250g)	30a分(750g)	50a分(1.25kg)	1ha分(2.5kg)
アトトリ豆つぶ250	460	33秒	1分38秒	2分43秒	5分26秒
ツイゲキ豆つぶ250	520	29秒	1分27秒	2分24秒	4分48秒
ヒエクリーン豆つぶ250	640	23秒	1分10秒	1分57秒	3分54秒

通常散布

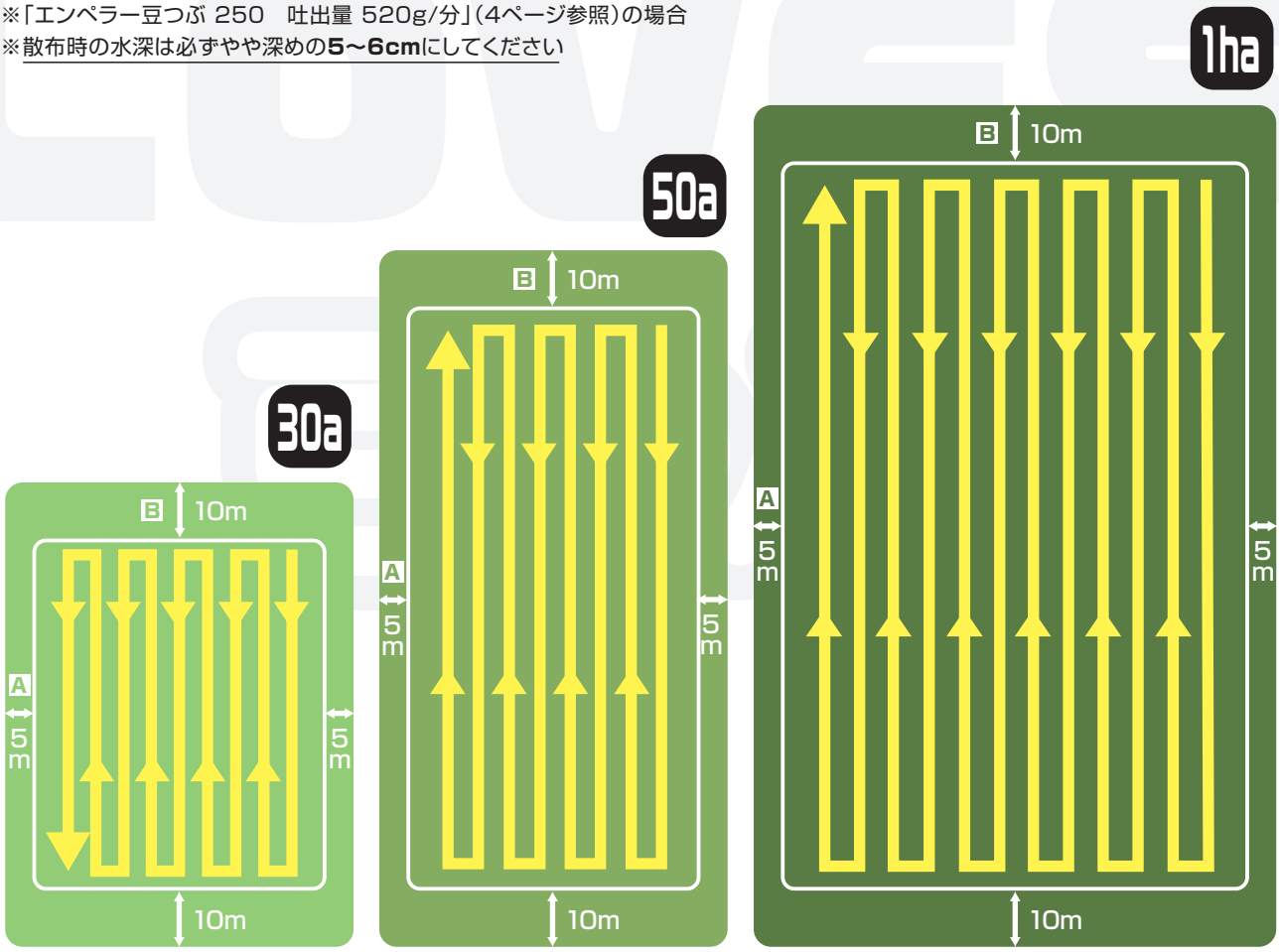
飛行ルート例

パラメータ設定

円盤目盛	3(初期設定)
シャッター開度	60-70%
インペラ回転数	300 回転／分
飛行速度	15 km／時間
散布幅	5-10 m

圃場面積	飛行条件	飛行距離(m)	吐出時間※
30a (60×50m)	4往復半	(60−20)×9	約1分半
50a (100×50m)	約4往復	(100−20)×8	約2分半
1ha (125×80m)	約6往復	(125−20)×12	約4分50秒

※吐出時間以外に離発着･移動時間が必要
※「エンペラー豆つぶ 250　吐出量 520g/分」(4ページ参照)の場合
※散布時の水深は必ずやや深めの**5〜6cm**にしてください



A 左右は薬剤が飛び出さないように5〜10mあけるように飛行してください。
B 手前と奥の枕地部分はドローンと薬剤が飛び出さないように約10mあけるように飛行してください。

ドローン LOVES 豆つぶ

多め散布 散布時間が通常散布より短く広い面積に散布する場合はこちらをおすすめします！

パラメータ設定

円盤目盛

※変更方法は次ページ参照

15（目盛変更）

シャッター開度

75 %

インペラ回転数

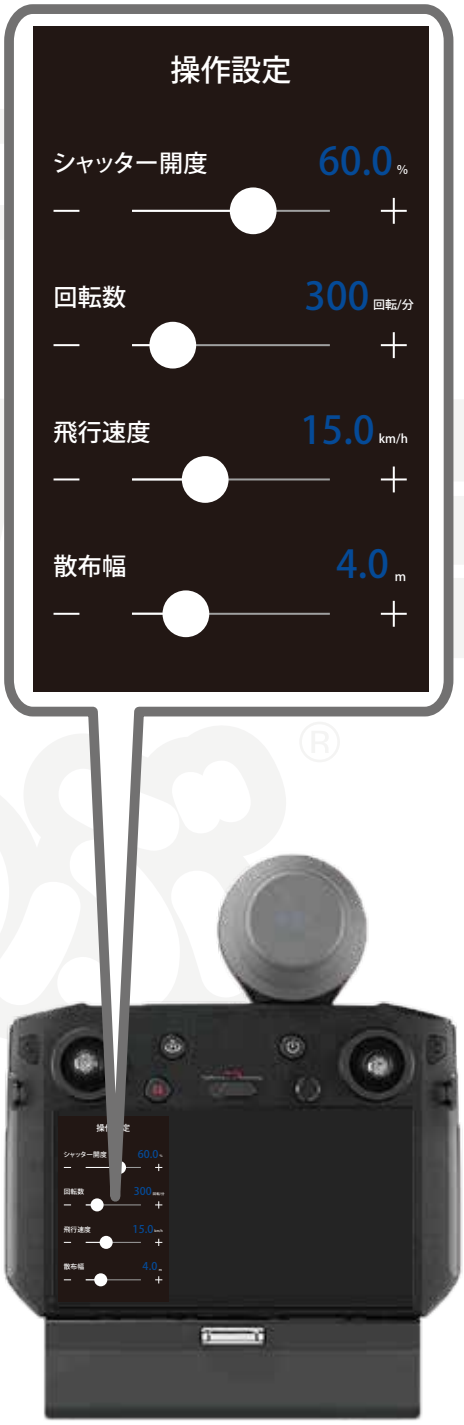
300 回転／分

飛行速度

15 km／時間

散布幅

10-15 m



ドローン LOVES 豆つぶ

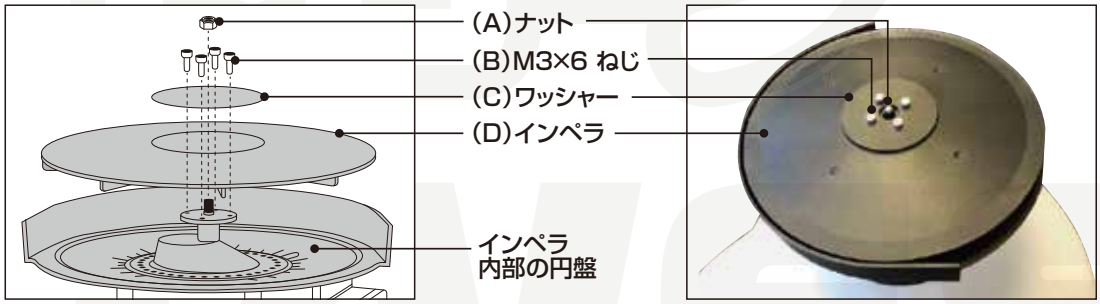
多め散布 散布時間が通常散布より短く広い面積に散布する場合はこちらをおすすめします！

円盤目盛変更方法

豆つぶ剤を多めに散布するための設定方法

1 粒剤散布装置の底部から(A)～(D)の順に取り外す。

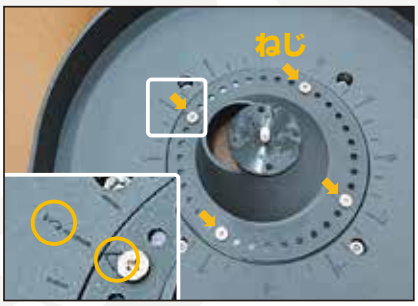
使用工具：M3ネジ用六角レンチ、スパナ



DJI MG粒剤散布システム ユーザーガイド v1.2より

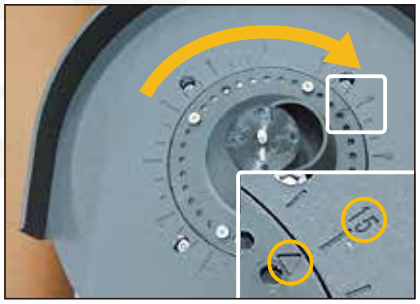
2 インペラ内部の円盤を固定しているネジ(4個)を取り外す。

使用工具：プラスドライバー



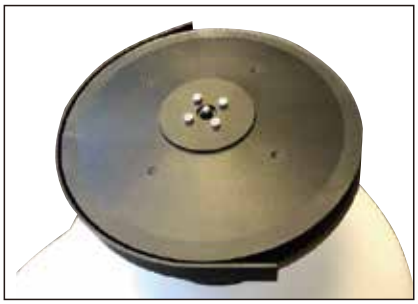
3 円盤を手で回転させ、△印を目盛「3」から「15」に合わせる。

※ネジ4個を元通り取り付ける



4 1の(A)～(D)を元通り取り付ける。

使用工具：M3ネジ用六角レンチ、スパナ



多め散布 散布時間が通常散布より短く広い面積に散布する場合はこちらをおすすめします！

製品別 吐出量・時間

パラメータ設定

円盤目盛	15(目盛変更)
シャッター開度	75%
インペラ回転数	300 回転／分
飛行速度	15 km／時間
散布幅	10-15 m

除草剤　初・中期一発剤

製品名	吐出量 (g/分)	吐出時間			
		10a分 (250g)	30a分 (750g)	50a分 (1.25kg)	1ha分 (2.5kg)
テッシン豆つぶ250	1136	13秒	40秒	1分6秒	2分12秒
イッセン豆つぶ250	1346	11秒	33秒	45秒	1分51秒
シンゲキ豆つぶ250	1673	9秒	27秒	1分10秒	1分30秒
アカツキ豆つぶ250	1521	10秒	30秒	49秒	1分39秒
シンズイZ豆つぶ250	1516	10秒	30秒	49秒	1分39秒
エンペラー豆つぶ250	950	16秒	47秒	1分19秒	2分38秒
ベッカク豆つぶ250	760	20秒	59秒	1分39秒	3分17秒
プライオリティ豆つぶ250	930	16秒	48秒	1分21秒	2分41秒
トップガンR豆つぶ250	900	17秒	50秒	1分23秒	2分47秒

除草剤　初期剤

製品名	吐出量 (g/分)	吐出時間			
		10a分 (250g)	30a分 (750g)	50a分 (1.25kg)	1ha分 (2.5kg)
ショキニー250グラム	920	16秒	49秒	1分22秒	2分43秒

多め散布で中後期除草剤・本田剤を散布する場合

中後期除草剤･本田剤は散布時期に稲が大きく生長しているため、豆つぶが圃場全体に拡散するよう散布幅を8mに設定して散布します。
詳しい散布方法については別途「中後期除草剤･本田剤　豆つぶ®ドローン散布方法」マニュアルに記載しています。

多め散布 散布時間が通常散布より短く広い面積に散布する場合はこちらをおすすめします！

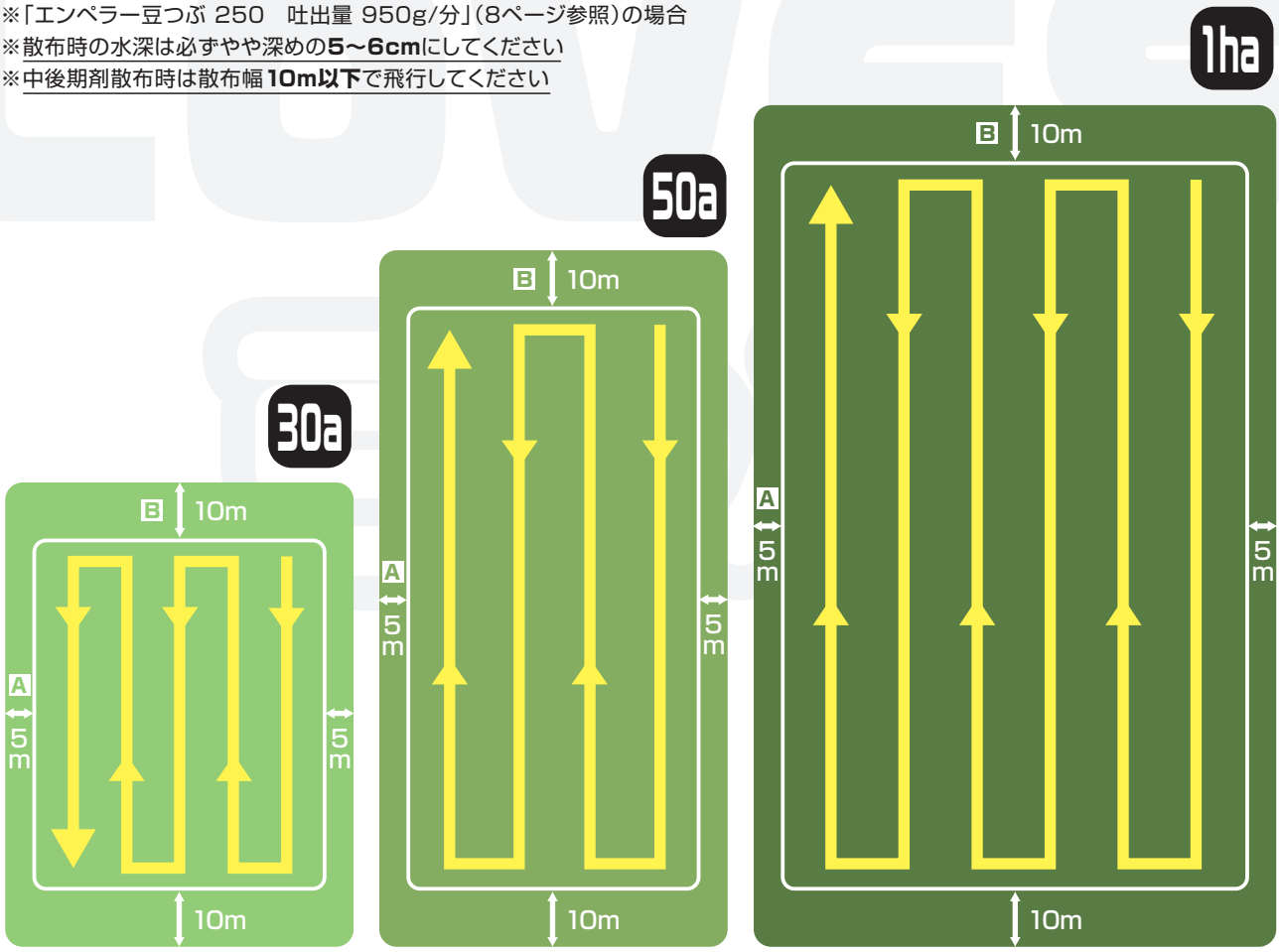
飛行ルート例

パラメータ設定

円盤目盛	15(目盛変更)
シャッター開度	75%
インペラ回転数	300 回転／分
飛行速度	15 km／時間
散布幅	10-15 m

圃場面積	飛行条件	飛行距離(m)	吐出時間※
30a (60×50m)	2往復半	(60−20)×5	約50秒
50a (100×50m)	約2往復	(100−20)×4	約1分20秒
1ha (125×80m)	約3往復	(125−20)×6	約2分40秒

※吐出時間以外に離発着･移動時間が必要
※「エンペラー豆つぶ 250　吐出量 950g/分」(8ページ参照)の場合
※散布時の水深は必ずやや深めの**5〜6cm**にしてください
※中後期剤散布時は散布幅**10m以下**で飛行してください



A 左右は薬剤が飛び出さないように5〜10mあけるように飛行してください。
B 手前と奥の枕地部分はドローンと薬剤が飛び出さないように約10mあけるように飛行してください。